132

(1)

$$\omega=2\pi n$$
より、 $n=0.5^{\,r}/_S$ を代入して、 $\omega=2\pi\cdot 0.5=3.14^{\,rad}/_S$

(2)

$$v = r\omega$$
 $r = 0.7m$, $\omega = 3.14^{rad}/_{S}$ を代入して、 $v = 0.7 \cdot 3.14 = 2.2^{m}/_{S}$ 速度 v は、半径 OP に垂直方向である。 (図は下記)

(3)

$$a=\frac{v^2}{r}$$
より、
 $v=2.2\,^m/_S$, $r=0.7m$
を代入して、
 $a=\frac{2.2^2}{0.7}=6.9\,^m/_{S^2}$
加速度は速度に対して垂直方向なので、円の中心に向かっている。
(図は下記)

(4)

張力
$$T$$
は向心力 F と釣り合っているので、
$$T=F=mr\omega^2\ となる。$$

$$m=0.02kg\ ,\ r=0.7m\ ,\ \omega=3.14^{rad}/_S$$
 を代入して、
$$T=0.02\cdot 0.7\cdot 3.14^2=0.14N$$

(5)

回転数
$$n$$
を2倍にした回転数 n 'は、 $n' = 2n = 1$ r/s $\omega' = 2\pi n'$ より、 $\omega' = 2\pi \cdot 1 = 6.28$ rad/s $F' = mr\omega'^2$ より、

$$m=0.02kg$$
 , $r=0.7m$, $\omega'=6.28 \, rad/_S$ を代入して、
$$F'=0.02\cdot 0.7\cdot 6.3^2=0.56N$$

$$\frac{F''}{F}=\frac{0.56}{0.14}=4$$
 よって4倍になる。

(6)

毎秒n"回転で糸が切れるとすると、 $\omega'' = 2\pi n''$ $F'' = mr\omega''$ より F'' = 9.8N , m = 0.02kg , r = 0.7m を代入して、 $9.8 = 0.02 \cdot 0.7 \cdot (2\pi n'')^2$ $\therefore n'' = 4.2$ よって、毎秒4.2回転以上で糸が切れる。

(7)

 $v''=r\omega''$ より、r=0.7m , $\omega''=2\pi\cdot 4.2 \, rad/_S$ を代入して、 $v''=0.7\cdot 2\pi\cdot 4.2=18.5 \, m/_S$